

|   |   |   |              |
|---|---|---|--------------|
| 学期 / Semester   | 2022年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter   | 曜日・校時 / Day・Period                                      | 月 / Mon 4    |
| 開講期間 / Course duration  | 2022/04/08 ~ 2022/06/06   |   |              |
| 必修選択 / Required / Elective  | 必修, 選択 / required, elective   | 単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas) | 1.0/1.0/1.0  |
| 時間割コード / Time schedule code   | 20220562001101  | 科目番号 / Course code                                      | 05620011     |
| 科目ナンバリングコード / Numbering code  | GEHS 11111_024  |   |              |
| 授業科目名 / Course title  | 健康科学(P1・P2) / Health Science  |   |              |
| 編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 佐々木 規子 / Sasaki Noriko, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 山田 志津香 / Yamada Shizuka, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 中田 奈々  |   |              |
| 授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu  |   |              |
| 授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 佐々木 規子 / Sasaki Noriko, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 山田 志津香 / Yamada Shizuka, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 中田 奈々  |   |              |
| 科目分類 / Course Category  | 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他   |   |              |
| 対象年次 / Intended year  | 1, 2, 3, 4  | 講義形態 / Course style                                     | 講義 / Lecture |
| 教室 / Class room   | 教養教育A棟21 / RoomA-21   |   |              |
| 対象学生(クラス等) / Intended year (class)  | P1・P2   |   |              |
| 担当教員メールアドレス / E-mail address  | masakazu-f328@nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は @に置き換えて送信してください)   |   |              |
| 担当教員研究室 / Office  | 保健センター  |   |              |
| 担当教員TEL / Tel   | 095-819-2213  |   |              |
| 担当教員オフィスアワー / Office hours  | 水曜日16時~17時  |   |              |
| 授業の概要及び位置づけ / Course overview   | 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。  |   |              |
| 授業到達目標 / Course goals   | 感染症に対する理解を深めるとともに,生涯に亘る健康の維持・増進のために,「健康とは何か」を考え,青年期から適切な生活習慣を確立することができる。  |   |              |
| 知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3) | 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society  |   |              |
| 学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking   | A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 <br> Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over<br>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 <br> Activities involving others to think from various perspectives<br>C. 技能修得のために実践する活動 <br> Activities to practice for acquiring skills<br>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 <br> Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems<br>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 <br> Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above<br>F. 教員からの講義のみで構成される <br> It consists only of lectures from teachers |   |              |
| 成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation  | 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは,10点満点で評価し,8回の合計が80点満点のうち6割(48点)以上を合格とする。   |   |              |
| 各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson   | 詳細は授業計画詳細を参照  |   |              |
| 事前・事後学習の内容 / Preparation & Review   | 講義で取り扱うテーマについて,中学校で学習したレベルでよいので,自身の興味ある範囲で予備知識を整理しておく。毎回授業後に課題(レポートもしくは小テスト)を提出することが復習となる。(4h)  |   |              |
| キーワード / Keywords  | 健康, 予防, 感染症, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病  |   |              |
| 教科書・教材・参考書 / Materials  | 教科書の指定はない。<br>プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。  |   |              |
| 受講要件(履修条件) / Prerequisites  |   |   |              |
| アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)   | 長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。<br>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先<br>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948   |   |              |
| 備考 (URL) / Remarks (URL)  |   |   |              |

|   |  |
|---|--|
| 学生へのメッセージ/Message for students  | レポート（もしくは小テスト）の提出がなければ出席したと見なされないで、出席したら必ずレポート（もしくは小テスト）を提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。   |
| 実務経験のある教員による授業科目であるか<br>(Y/N)/Instructor(s) with practical experience   | Y  |
| 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course | <p>中道 聖子/長崎大学病院総合診療科での勤務経験、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山本 太郎/長崎大学熱帯医学研究所での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>佐々木 規子/認定遺伝カウンセラー、助産師/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>中田 奈々/内科医師（呼吸器科）、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>泉川 公一/長崎大学感染制御センター長、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>古林 正和/長崎大学病院内科での勤務経験、糖尿病診療/糖尿病診療での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山田 志津香/長崎大学病院歯科保存治療室での勤務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>木下 裕久/長崎大学病院精神科での勤務経験/保健医療専門職として、対象地域および集団の特性を把握し、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>小川 さやか/長崎大学保健センターでの勤務経験/公認心理師として実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>木下 郁夫/長崎県赤十字血液センター所長/長崎県赤十字血液センター所長の実務経験を活かして、本授業で取り上げる生活習慣病としての「がん」の要因には、B型およびC型肝炎ウイルスといった血液を介した感染があり、血液についての基本的知識およびそれと関連した長崎県内の輸血や献血の現状について、血液の専門家からの講義。 /</p> |
| 授業計画詳細 / Course Schedule  |  |
| 回(日時) / Time(date and time)   | 授業内容 / Contents  |
| 第1回 / 4月11日   | 感染症関連：総論   |
| 第2回 / 4月18日   | 感染症関連：感染症の歴史   |
| 第3回 / 4月25日   | 感染症関連：性感染症（青年期の性）  |
| 第4回 / 5月9日  | 感染症関連：細菌・ウイルス・真菌・寄生虫   |
| 第5回 / 5月16日   | 感染症関連：感染制御・予防・治療   |
| 第6回 / 5月23日   | ：青年期に健康を考える<br>：歯と歯ぐきの健康   |
| 第7回 / 5月30日   | ：心の健康（1）うつ病関連<br>：心の健康（2）ストレスマネジメント  |
| 第8回 / 6月6日  | ：生活習慣病<br>：血液  |

|   |   |   |              |
|---|---|---|--------------|
| 学期 / Semester   | 2022年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter   | 曜日・校時 / Day・Period                                      | 火 / Tue 3    |
| 開講期間 / Course duration  | 2022/04/08 ~ 2022/06/07   |   |              |
| 必修選択 / Required / Elective  | 必修, 選択 / required, elective   | 単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas) | 1.0/1.0/1.0  |
| 時間割コード / Time schedule code   | 20220562001102  | 科目番号 / Course code                                      | 05620011     |
| 科目ナンバリングコード / Numbering code  | GEHS 11111_024  |   |              |
| 授業科目名 / Course title  | 健康科学(E1~E3) / Health Science  |   |              |
| 編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 藤田 和佳子, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 山下 恭徳 / Yamashita Yasunori, 中田 奈々   |   |              |
| 授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu  |   |              |
| 授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 藤田 和佳子, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 山下 恭徳 / Yamashita Yasunori, 中田 奈々   |   |              |
| 科目分類 / Course Category  | 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他   |   |              |
| 対象年次 / Intended year  | 1, 2, 3, 4  | 講義形態 / Course style                                     | 講義 / Lecture |
| 教室 / Class room   | 教養教育A棟21 / RoomA-21   |   |              |
| 対象学生(クラス等) / Intended year (class)  | E1-E3   |   |              |
| 担当教員メールアドレス / E-mail address  | masakazu-f328 nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)  |   |              |
| 担当教員研究室 / Office  | 保健センター  |   |              |
| 担当教員TEL / Tel   | 095-819-2213  |   |              |
| 担当教員オフィスアワー / Office hours  | 水曜日16時~17時  |   |              |
| 授業の概要及び位置づけ / Course overview   | 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。  |   |              |
| 授業到達目標 / Course goals   | 感染症に対する理解を深めるとともに,生涯に亘る健康の維持・増進のために,「健康とは何か」を考え,青年期から適切な生活習慣を確立することができる。  |   |              |
| 知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3) | 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society  |   |              |
| 学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking   | A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 <br> / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over<br>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 <br> / Activities involving others to think from various perspectives<br>C. 技能修得のために実践する活動 <br> / Activities to practice for acquiring skills<br>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 <br> / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems<br>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 <br> / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above<br>F. 教員からの講義のみで構成される <br> / It consists only of lectures from teachers |   |              |
| 成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation  | 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは,10点満点で評価し,8回の合計が80点満点のうち6割(48点)以上を合格とする。   |   |              |
| 各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson   | 詳細は授業計画詳細を参照  |   |              |
| 事前・事後学習の内容 / Preparation & Review   | 講義で取り扱うテーマについて,中学校で学習したレベルでよいので,自身の興味ある範囲で予備知識を整理しておく。毎回授業後に課題(レポートもしくは小テスト)を提出することが復習となる。(4h)  |   |              |
| キーワード / Keywords  | 健康, 予防, 感染症, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病  |   |              |
| 教科書・教材・参考書 / Materials  | 教科書の指定はない。<br>プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。  |   |              |
| 受講要件(履修条件) / Prerequisites  |   |   |              |
| アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)   | 長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。<br>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先<br>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948   |   |              |
| 備考 (URL) / Remarks (URL)  |   |   |              |

|  |  |
|--|--|
| 学生へのメッセージ/Message for students   | レポート（もしくは小テスト）の提出がなければ出席したと見なされないので、出席したら必ずレポート（もしくは小テスト）を提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。  |
| 実務経験のある教員による授業科目であるか<br>(Y/N)/Instructor(s) with practical experience                                    | Y  |
| 実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name/Details of practical experience/Contents of course | <p>中道 聖子/長崎大学病院総合診療科での勤務経験、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。/</p> <p>山本 太郎/長崎大学熱帯医学研究所での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。/</p> <p>藤田 和佳子/助産師/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。/</p> <p>中田 奈々/内科医師(呼吸器科)、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。/</p> <p>泉川 公一/長崎大学感染制御センター長、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。/</p> <p>古林 正和/長崎大学病院内科での勤務経験、糖尿病診療/糖尿病診療での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。/</p> <p>山下 恭徳/歯科保存治療室での勤務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。/</p> <p>木下 裕久/長崎大学病院精神科での勤務経験/保健医療専門職として、対象地域および集団の特性を把握し、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。/</p> <p>小川 さやか/長崎大学保健センターでの勤務経験/公認心理師として実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。/</p> <p>木下 郁夫/長崎県赤十字血液センター所長/長崎県赤十字血液センター所長の実務経験を活かして、本授業で取り上げる生活習慣病としての「がん」の要因には、B型およびC型肝炎ウイルスといった血液を介した感染があり、血液についての基本的知識およびそれと関連した長崎県内の輸血や献血の現状について、血液の専門家からの講義。/</p> |
| 授業計画詳細 / Course Schedule   |  |
| 回(日時) / Time(date and time)  | 授業内容 / Contents  |
| 第1回 / 4月12日  | 感染症関連：総論   |
| 第2回 / 4月19日  | 感染症関連：感染症の歴史   |
| 第3回 / 4月26日  | 感染症関連：性感染症（青年期の性）  |
| 第4回 / 5月10日  | 感染症関連：細菌・ウイルス・真菌・寄生虫   |
| 第5回 / 5月17日  | 感染症関連：感染制御・予防・治療   |
| 第6回 / 5月24日  | <ul style="list-style-type: none"> <li>：青年期に健康を考える</li> <li>：歯と歯ぐきの健康</li> </ul>   |
| 第7回 / 5月31日  | <ul style="list-style-type: none"> <li>：心の健康（1）うつ病関連</li> <li>：心の健康（2）ストレスマネジメント</li> </ul>  |
| 第8回 / 6月 7日  | <ul style="list-style-type: none"> <li>：生活習慣病</li> <li>：血液</li> </ul>  |

|   |   |   |              |
|---|---|---|--------------|
| 学期 / Semester   | 2022年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter   | 曜日・校時 / Day・Period                                      | 水 / Wed 1    |
| 開講期間 / Course duration  | 2022/04/08 ~ 2022/06/08   |   |              |
| 必修選択 / Required / Elective  | 必修, 選択 / required, elective   | 単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas) | 1.0/1.0/1.0  |
| 時間割コード / Time schedule code   | 20220562001103  | 科目番号 / Course code                                      | 05620011     |
| 科目ナンバリングコード / Numbering code  | GEHS 11111_024  |   |              |
| 授業科目名 / Course title  | 健康科学(K1~K3) / Health Science  |   |              |
| 編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 本多 直子 / Honda Naoko, 中田 奈々, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio   |   |              |
| 授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu  |   |              |
| 授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 本多 直子 / Honda Naoko, 中田 奈々, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio   |   |              |
| 科目分類 / Course Category  | 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他   |   |              |
| 対象年次 / Intended year  | 1, 2, 3, 4  | 講義形態 / Course style                                     | 講義 / Lecture |
| 教室 / Class room   | 教養教育A棟21 / RoomA-21   |   |              |
| 対象学生(クラス等) / Intended year (class)  | K1~K3   |   |              |
| 担当教員メールアドレス / E-mail address  | masakazu-f328@nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は @に置き換えて送信してください)   |   |              |
| 担当教員研究室 / Office  | 保健センター  |   |              |
| 担当教員TEL / Tel   | 095-819-2213  |   |              |
| 担当教員オフィスアワー / Office hours  | 水曜日16時~17時  |   |              |
| 授業の概要及び位置づけ / Course overview   | 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。  |   |              |
| 授業到達目標 / Course goals   | 感染症に対する理解を深めるとともに、生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確立することができる。  |   |              |
| 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3) | 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society  |   |              |
| 学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking   | A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 <br> Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over<br>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 <br> Activities involving others to think from various perspectives<br>C. 技能修得のために実践する活動 <br> Activities to practice for acquiring skills<br>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 <br> Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems<br>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 <br> Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above<br>F. 教員からの講義のみで構成される <br> It consists only of lectures from teachers |   |              |
| 成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation  | 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは、10点満点で評価し、8回の合計が80点満点のうち6割(48点)以上を合格とする。   |   |              |
| 各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson   | 詳細は授業計画詳細を参照  |   |              |
| 事前・事後学習の内容 / Preparation & Review   | 講義で取り扱うテーマについて、中学校で学習したレベルでよいので、自身の興味ある範囲で予備知識を整理しておく。毎回授業後に課題(レポートもしくは小テスト)を提出することが復習となる。(4h)  |   |              |
| キーワード / Keywords  | 健康, 予防, 感染症, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病  |   |              |
| 教科書・教材・参考書 / Materials  | 教科書の指定はない。<br>プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。  |   |              |
| 受講要件(履修条件) / Prerequisites  |   |   |              |
| アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)   | 長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。<br>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先<br>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948   |   |              |
| 備考 (URL) / Remarks (URL)  |   |   |              |

|   |  |
|---|--|
| 学生へのメッセージ/Message for students  | レポート（もしくは小テスト）の提出がなければ出席したと見なされないので、出席したら必ずレポート（もしくは小テスト）を提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。  |
| 実務経験のある教員による授業科目であるか<br>(Y/N)/Instructor(s) with practical experience   | Y  |
| 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course | <p>中道 聖子/長崎大学病院総合診療科での勤務経験、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山本 太郎/長崎大学熱帯医学研究所での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>本多 直子/小児病棟での勤務経験、子育て支援センターでの発達・子育て相談事業/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>中田 奈々/内科医師（呼吸器科）、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>泉川 公一/長崎大学感染制御センター長、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>古林 正和/長崎大学病院内科での勤務経験、糖尿病診療/糖尿病診療での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>尾崎 幸生/長崎大学病院歯科保存治療室での勤務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>木下 裕久/長崎大学病院精神科での勤務経験/保健医療専門職として、対象地域および集団の特性を把握し、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>小川 さやか/長崎大学保健センターでの勤務経験/公認心理師として実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>木下 郁夫/長崎県赤十字血液センター所長/長崎県赤十字血液センター所長の実務経験を活かして、本授業で取り上げる生活習慣病としての「がん」の要因には、B型およびC型肝炎ウイルスといった血液を介した感染があり、血液についての基本的知識およびそれと関連した長崎県内の輸血や献血の現状について、血液の専門家からの講義。 /</p> |
| 授業計画詳細 / Course Schedule  |  |
| 回(日時) / Time(date and time)   | 授業内容 / Contents  |
| 第1回 / 4月13日   | 感染症関連：総論   |
| 第2回 / 4月20日   | 感染症関連：感染症の歴史   |
| 第3回 / 4月27日   | 感染症関連：性感染症（青年期の性）  |
| 第4回 / 5月11日   | 感染症関連：細菌・ウイルス・真菌・寄生虫   |
| 第5回 / 5月18日   | 感染症関連：感染制御・予防・治療   |
| 第6回 / 5月25日   | ：青年期に健康を考える<br>：歯と歯ぐきの健康   |
| 第7回 / 6月1日  | ：心の健康（1）うつ病関連<br>：心の健康（2）ストレスマネジメント  |
| 第8回 / 6月8日  | ：生活習慣病<br>：血液  |

|   |   |   |              |
|---|---|---|--------------|
| 学期 / Semester   | 2022年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter   | 曜日・校時 / Day・Period                                      | 水 / Wed 2    |
| 開講期間 / Course duration  | 2022/04/08 ~ 2022/06/08   |   |              |
| 必修選択 / Required / Elective  | 必修, 選択 / required, elective   | 単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas) | 1.0/1.0/1.0  |
| 時間割コード / Time schedule code   | 20220562001104  | 科目番号 / Course code                                      | 05620011     |
| 科目ナンバリングコード / Numbering code  | GEHS 11111_024  |   |              |
| 授業科目名 / Course title  | 健康科学(M1~M3) / Health Science  |   |              |
| 編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 本多 直子 / Honda Naoko, 中田 奈々, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio   |   |              |
| 授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu  |   |              |
| 授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 本多 直子 / Honda Naoko, 中田 奈々, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio   |   |              |
| 科目分類 / Course Category  | 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他   |   |              |
| 対象年次 / Intended year  | 1, 2, 3, 4  | 講義形態 / Course style                                     | 講義 / Lecture |
| 教室 / Class room   | 教養教育A棟21 / RoomA-21   |   |              |
| 対象学生(クラス等) / Intended year (class)  | M1 ~ M3   |   |              |
| 担当教員メールアドレス / E-mail address  | masakazu-f328@nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は @に置き換えて送信してください)   |   |              |
| 担当教員研究室 / Office  | 保健センター  |   |              |
| 担当教員TEL / Tel   | 095-819-2213  |   |              |
| 担当教員オフィスアワー / Office hours  | 水曜日16時~17時  |   |              |
| 授業の概要及び位置づけ / Course overview   | 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。  |   |              |
| 授業到達目標 / Course goals   | 感染症に対する理解を深めるとともに、生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確立することができる。  |   |              |
| 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3) | 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society  |   |              |
| 学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking   | A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 <br> Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over<br>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 <br> Activities involving others to think from various perspectives<br>C. 技能修得のために実践する活動 <br> Activities to practice for acquiring skills<br>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 <br> Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems<br>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 <br> Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above<br>F. 教員からの講義のみで構成される <br> It consists only of lectures from teachers |   |              |
| 成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation  | 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは、10点満点で評価し、8回の合計が80点満点のうち6割(48点)以上を合格とする。   |   |              |
| 各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson   | 詳細は授業計画詳細を参照  |   |              |
| 事前・事後学習の内容 / Preparation & Review   | 講義で取り扱うテーマについて、中学校で学習したレベルでよいので、自身の興味ある範囲で予備知識を整理しておく。毎回授業後に課題(レポートもしくは小テスト)を提出することが復習となる。(4h)  |   |              |
| キーワード / Keywords  | 健康, 予防, 感染症, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病  |   |              |
| 教科書・教材・参考書 / Materials  | 教科書の指定はない。<br>プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。  |   |              |
| 受講要件(履修条件) / Prerequisites  |   |   |              |
| アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)   | 長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。<br>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先<br>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948   |   |              |
| 備考 (URL) / Remarks (URL)  |   |   |              |

|   |  |
|---|--|
| 学生へのメッセージ/Message for students  | レポート（もしくは小テスト）の提出がなければ出席したと見なされないので、出席したら必ずレポート（もしくは小テスト）を提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。  |
| 実務経験のある教員による授業科目であるか<br>(Y/N)/Instructor(s) with practical experience   | Y  |
| 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course | <p>中道 聖子/長崎大学病院総合診療科での勤務経験、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山本 太郎/長崎大学熱帯医学研究所での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>本多 直子/小児病棟での勤務経験、子育て支援センターでの発達・子育て相談事業/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>中田 奈々/内科医師（呼吸器科）、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>泉川 公一/長崎大学感染制御センター長、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>古林 正和/長崎大学病院内科での勤務経験、糖尿病診療/糖尿病診療での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>尾崎 幸生/長崎大学病院歯科保存治療室での勤務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>木下 裕久/長崎大学病院精神科での勤務経験/保健医療専門職として、対象地域および集団の特性を把握し、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>小川 さやか/長崎大学保健センターでの勤務経験/公認心理師として実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>木下 郁夫/長崎県赤十字血液センター所長/長崎県赤十字血液センター所長の実務経験を活かして、本授業で取り上げる生活習慣病としての「がん」の要因には、B型およびC型肝炎ウイルスといった血液を介した感染があり、血液についての基本的知識およびそれと関連した長崎県内の輸血や献血の現状について、血液の専門家からの講義。 /</p> |
| 授業計画詳細 / Course Schedule  |  |
| 回(日時) / Time(date and time)   | 授業内容 / Contents  |
| 第1回 / 4月13日   | 感染症関連：総論   |
| 第2回 / 4月20日   | 感染症関連：感染症の歴史   |
| 第3回 / 4月27日   | 感染症関連：性感染症（青年期の性）  |
| 第4回 / 5月11日   | 感染症関連：細菌・ウイルス・真菌・寄生虫   |
| 第5回 / 5月18日   | 感染症関連：感染制御・予防・治療   |
| 第6回 / 5月25日   | ：青年期に健康を考える<br>：歯と歯ぐきの健康   |
| 第7回 / 6月1日  | ：心の健康（1）うつ病関連<br>：心の健康（2）ストレスマネジメント  |
| 第8回 / 6月8日  | ：生活習慣病<br>：血液  |



|   |   |   |              |
|---|---|---|--------------|
| 学期 / Semester   | 2022年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter   | 曜日・校時 / Day・Period                                      | 木 / Thu 2    |
| 開講期間 / Course duration  | 2022/04/08 ~ 2022/06/09   |   |              |
| 必修選択 / Required / Elective  | 必修, 選択 / required, elective   | 単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas) | 1.0/1.0/1.0  |
| 時間割コード / Time schedule code   | 20220562001105  | 科目番号 / Course code                                      | 05620011     |
| 科目ナンバリングコード / Numbering code  | GEHS 11111_024  |   |              |
| 授業科目名 / Course title  | 健康科学(T1~T3) / Health Science  |   |              |
| 編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 佐々木 規子 / Sasaki Noriko, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 山田 志津香 / Yamada Shizuka, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 中田 奈々  |   |              |
| 授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu  |   |              |
| 授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 佐々木 規子 / Sasaki Noriko, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 山田 志津香 / Yamada Shizuka, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 中田 奈々  |   |              |
| 科目分類 / Course Category  | 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他   |   |              |
| 対象年次 / Intended year  | 1, 2, 3, 4  | 講義形態 / Course style                                     | 講義 / Lecture |
| 教室 / Class room   | オンライン   |   |              |
| 対象学生(クラス等) / Intended year (class)  | T1 ~ T3   |   |              |
| 担当教員メールアドレス / E-mail address  | masakazu-f328@nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は @に置き換えて送信してください)   |   |              |
| 担当教員研究室 / Office  | 保健センター  |   |              |
| 担当教員TEL / Tel   | 095-819-2213  |   |              |
| 担当教員オフィスアワー / Office hours  | 水曜日16時~17時  |   |              |
| 授業の概要及び位置づけ / Course overview   | 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。  |   |              |
| 授業到達目標 / Course goals   | 感染症に対する理解を深めるとともに、生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確立することができる。  |   |              |
| 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3) | 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society  |   |              |
| 学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking   | A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 <br> / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over<br>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 <br> / Activities involving others to think from various perspectives<br>C. 技能修得のために実践する活動 <br> / Activities to practice for acquiring skills<br>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 <br> / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems<br>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 <br> / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above<br>F. 教員からの講義のみで構成される <br> / It consists only of lectures from teachers |   |              |
| 成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation  | 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは、10点満点で評価し、8回の合計が80点満点のうち6割(48点)以上を合格とする。   |   |              |
| 各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson   | 詳細は授業計画詳細を参照  |   |              |
| 事前・事後学習の内容 / Preparation & Review   | 講義で取り扱うテーマについて、中学校で学習したレベルでよいので、自身の興味ある範囲で予備知識を整理しておく。毎回授業後に課題(レポートもしくは小テスト)を提出することが復習となる。(4h)  |   |              |
| キーワード / Keywords  | 健康, 予防, 感染症, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病  |   |              |
| 教科書・教材・参考書 / Materials  | 教科書の指定はない。<br>プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。  |   |              |
| 受講要件(履修条件) / Prerequisites  |   |   |              |
| アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)   | 長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。<br>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先<br>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948   |   |              |
| 備考 (URL) / Remarks (URL)  |   |   |              |

|   |  |
|---|--|
| 学生へのメッセージ/Message for students  | レポート（もしくは小テスト）の提出がなければ出席したと見なされないで、出席したら必ずレポート（もしくは小テスト）を提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。   |
| 実務経験のある教員による授業科目であるか<br>(Y/N)/Instructor(s) with practical experience   | Y  |
| 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course | <p>中道 聖子/長崎大学病院総合診療科での勤務経験、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山本 太郎/長崎大学熱帯医学研究所での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>佐々木 規子/認定遺伝カウンセラー、助産師/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>中田 奈々/内科医師（呼吸器科）、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>泉川 公一/長崎大学感染制御センター長、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>古林 正和/長崎大学病院内科での勤務経験、糖尿病診療/糖尿病診療での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山田 志津香/長崎大学病院歯科保存治療室での勤務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>木下 裕久/長崎大学病院精神科での勤務経験/保健医療専門職として、対象地域および集団の特性を把握し、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>小川 さやか/長崎大学保健センターでの勤務経験/公認心理師として実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>木下 郁夫/長崎県赤十字血液センター所長/長崎県赤十字血液センター所長の実務経験を活かして、本授業で取り上げる生活習慣病としての「がん」の要因には、B型およびC型肝炎ウイルスといった血液を介した感染があり、血液についての基本的知識およびそれと関連した長崎県内の輸血や献血の現状について、血液の専門家からの講義。 /</p> |
| 授業計画詳細 / Course Schedule  |  |
| 回(日時) / Time(date and time)   | 授業内容 / Contents  |
| 第1回 / 4月14日   | 感染症関連：総論   |
| 第2回 / 4月21日   | 感染症関連：感染症の歴史   |
| 第3回 / 4月28日   | 感染症関連：性感染症（青年期の性）  |
| 第4回 / 5月12日   | 感染症関連：細菌・ウイルス・真菌・寄生虫   |
| 第5回 / 5月19日   | 感染症関連：感染制御・予防・治療   |
| 第6回 / 5月26日   | ：青年期に健康を考える<br>：歯と歯ぐきの健康   |
| 第7回 / 6月2日  | ：心の健康（1）うつ病関連<br>：心の健康（2）ストレスマネジメント  |
| 第8回 / 6月9日  | ：生活習慣病<br>：血液  |

|   |   |   |              |
|---|---|---|--------------|
| 学期 / Semester   | 2022年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter   | 曜日・校時 / Day・Period                                      | 木 / Thu 4    |
| 開講期間 / Course duration  | 2022/04/08 ~ 2022/06/09   |   |              |
| 必修選択 / Required / Elective  | 必修, 選択 / required, elective   | 単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas) | 1.0/1.0/1.0  |
| 時間割コード / Time schedule code   | 20220562001106  | 科目番号 / Course code                                      | 05620011     |
| 科目ナンバリングコード / Numbering code  | GEHS 11111_024  |   |              |
| 授業科目名 / Course title  | 健康科学(T7~T9) / Health Science  |   |              |
| 編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 森藤 香奈子 / Morifuji Kanako, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 松裏 貴史 / Matsura Takashi, 中田 奈々  |   |              |
| 授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu  |   |              |
| 授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 森藤 香奈子 / Morifuji Kanako, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 松裏 貴史 / Matsura Takashi, 中田 奈々  |   |              |
| 科目分類 / Course Category  | 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他   |   |              |
| 対象年次 / Intended year  | 1, 2, 3, 4  | 講義形態 / Course style                                     | 講義 / Lecture |
| 教室 / Class room   | 教養教育A棟21 / RoomA-21   |   |              |
| 対象学生(クラス等) / Intended year (class)  | T7~T9   |   |              |
| 担当教員メールアドレス / E-mail address  | masakazu-f328@nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は @に置き換えて送信してください)   |   |              |
| 担当教員研究室 / Office  | 保健センター  |   |              |
| 担当教員TEL / Tel   | 095-819-2213  |   |              |
| 担当教員オフィスアワー / Office hours  | 水曜日16時~17時  |   |              |
| 授業の概要及び位置づけ / Course overview   | 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。  |   |              |
| 授業到達目標 / Course goals   | 感染症に対する理解を深めるとともに、生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確立することができる。  |   |              |
| 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3) | 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society  |   |              |
| 学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking   | A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 <br> Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over<br>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 <br> Activities involving others to think from various perspectives<br>C. 技能修得のために実践する活動 <br> Activities to practice for acquiring skills<br>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 <br> Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems<br>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 <br> Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above<br>F. 教員からの講義のみで構成される <br> It consists only of lectures from teachers |   |              |
| 成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation  | 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは、10点満点で評価し、8回の合計が80点満点のうち6割(48点)以上を合格とする。   |   |              |
| 各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson   | 詳細は授業計画詳細を参照  |   |              |
| 事前・事後学習の内容 / Preparation & Review   | 講義で取り扱うテーマについて、中学校で学習したレベルでよいので、自身の興味ある範囲で予備知識を整理しておく。毎回授業後に課題(レポートもしくは小テスト)を提出することが復習となる。(4h)  |   |              |
| キーワード / Keywords  | 健康, 予防, 感染症, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病  |   |              |
| 教科書・教材・参考書 / Materials  | 教科書の指定はない。<br>プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。  |   |              |
| 受講要件(履修条件) / Prerequisites  |   |   |              |
| アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)   | 長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。<br>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先<br>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948   |   |              |
| 備考 (URL) / Remarks (URL)  |   |   |              |

|   |  |
|---|--|
| 学生へのメッセージ/Message for students  | レポート（もしくは小テスト）の提出がなければ出席したと見なされないので、出席したら必ずレポート（もしくは小テスト）を提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。  |
| 実務経験のある教員による授業科目であるか<br>(Y/N)/Instructor(s) with practical experience   | Y  |
| 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course | <p>中道 聖子/長崎大学病院総合診療科での勤務経験、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山本 太郎/長崎大学熱帯医学研究所での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>森藤 香奈子/小児病棟での勤務経験、子育て支援センターでの発達・子育て相談事業、患者・家族会への参画/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>中田 奈々/内科医師（呼吸器科）、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>泉川 公一/長崎大学感染制御センター長、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>古林 正和/長崎大学病院内科での勤務経験、糖尿病診療/糖尿病診療での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>松裏 貴史/歯科保存治療室での勤務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>木下 裕久/長崎大学病院精神科での勤務経験/保健医療専門職として、対象地域および集団の特性を把握し、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>小川 さやか/長崎大学保健センターでの勤務経験/公認心理師として実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>木下 郁夫/長崎県赤十字血液センター所長/長崎県赤十字血液センター所長の実務経験を活かして、本授業で取り上げる生活習慣病としての「がん」の要因には、B型およびC型肝炎ウイルスといった血液を介した感染があり、血液についての基本的知識およびそれと関連した長崎県内の輸血や献血の現状について、血液の専門家からの講義。 /</p> |
| 授業計画詳細 / Course Schedule  |  |
| 回(日時) / Time(date and time)   | 授業内容 / Contents  |
| 第1回 / 4月14日   | 感染症関連：総論   |
| 第2回 / 4月21日   | 感染症関連：感染症の歴史   |
| 第3回 / 4月28日   | 感染症関連：性感染症（青年期の性）  |
| 第4回 / 5月12日   | 感染症関連：細菌・ウイルス・真菌・寄生虫   |
| 第5回 / 5月19日   | 感染症関連：感染制御・予防・治療   |
| 第6回 / 5月26日   | ：青年期に健康を考える<br>：歯と歯ぐきの健康   |
| 第7回 / 6月2日  | ：心の健康（1）うつ病関連<br>：心の健康（2）ストレスマネジメント  |
| 第8回 / 6月9日  | ：生活習慣病<br>：血液  |

|   |   |  |              |
|---|---|--|--------------|
| 学期 / Semester   | 2022年度 / Academic Year 3クオ<br>ーター / Third Quarter   | 曜日・校時 / Day・Period                                       | 月 / Mon 3    |
| 開講期間 / Course duration  | 2022/09/26 ~ 2022/11/21   |  |              |
| 必修選択 / Required / Elective  | 必修, 選択 / required, elective   | 単位数(一般/編入/留学) / Credits<br>(General / Transfer/Overseas) | 1.0/1.0/1.0  |
| 時間割コード / Time schedule code   | 20220562001107  | 科目番号 / Course code                                       | 05620011     |
| 科目ナンバリングコード / Numbering code  | GEHS 11111_024  |  |              |
| 授業科目名 / Course title  | 健康科学(E4~E6) / Health Science  |  |              |
| 編集担当教員 / Instructor in charge of the<br>course syllabus   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 大西 真由美 / Ohnishi Mayumi, 吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 中田 奈々  |  |              |
| 授業担当教員名(科目責任者)<br>/ Instructor in charge of the course  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu  |  |              |
| 授業担当教員名(オムニバス科目等)<br>/ Instructor(s)  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 大西 真由美 / Ohnishi Mayumi, 吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 中田 奈々  |  |              |
| 科目分類 / Course Category  | 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他   |  |              |
| 対象年次 / Intended year  | 1, 2, 3, 4  | 講義形態 / Course style                                      | 講義 / Lecture |
| 教室 / Class room   | 教養教育A棟21 / RoomA-21   |  |              |
| 対象学生(クラス等) / Intended year (class)  | E4~E6   |  |              |
| 担当教員メールアドレス/E-mail address  | masakazu-f328 nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)  |  |              |
| 担当教員研究室/Office  | 保健センター  |  |              |
| 担当教員TEL/Tel   | 095-819-2213  |  |              |
| 担当教員オフィスアワー/Office hours  | 水曜日16時~17時  |  |              |
| 授業の概要及び位置づけ/Course overview   | 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。  |  |              |
| 授業到達目標/Course goals   | 感染症に対する理解を深めるとともに,生涯に亘る健康の維持・増進のために,「健康とは何か」を考え,青年期から適切な生活習慣を確立することができる。  |  |              |
| 知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than<br>knowledge and skills acquired mainly through<br>the course (pick 1 to 3) | 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society  |  |              |
| 学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching<br>method to stimulate students' thinking  | A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 <br> / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over<br>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 <br> / Activities involving others to think from various perspectives<br>C. 技能修得のために実践する活動 <br> / Activities to practice for acquiring skills<br>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 <br> / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems<br>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 <br> / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above<br>F. 教員からの講義のみで構成される <br> / It consists only of lectures from teachers |  |              |
| 成績評価の方法・基準等/Method of evaluation  | 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは,10点満点で評価し,8回の合計が80点満点のうち6割(48点)以上を合格とする。   |  |              |
| 各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course<br>contents of each lesson  | 詳細は授業計画詳細を参照  |  |              |
| 事前、事後学習の内容/Preparation & Review   | 講義で取り扱うテーマについて、中学校で学習したレベルでよいので、自身の興味ある範囲で予備知識を整理しておく。毎回授業後に課題(レポートもしくは小テスト)を提出することが復習となる。(4h)  |  |              |
| キーワード/Keywords  | 健康, 予防, 感染症, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病  |  |              |
| 教科書・教材・参考書/Materials  | 教科書の指定はない。<br>プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。  |  |              |
| 受講要件(履修条件)/Prerequisites  |   |  |              |
| アクセシビリティ/Accessibility (for students<br>with disabilities)  | 長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。<br>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先<br>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948   |  |              |
| 備考(URL)/Remarks (URL)   |   |  |              |

|   |   |
|---|---|
| 学生へのメッセージ/Message for students  | レポート（もしくは小テスト）の提出がなければ出席したと見なされないので、出席したら必ずレポート（もしくは小テスト）を提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。   |
| 実務経験のある教員による授業科目であるか<br>(Y/N)/Instructor(s) with practical experience   | Y   |
| 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course | <p>中道 聖子/長崎大学病院総合診療科での勤務経験、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山本 太郎/長崎大学熱帯医学研究所での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>大西 真由美/行政保健師（公衆衛生看護活動）ならびに国際保健医療協力の実務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>中田 奈々/内科医師（呼吸器科）、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>泉川 公一/長崎大学感染制御センター長、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>古林 正和/長崎大学病院内科での勤務経験、糖尿病診療/糖尿病診療での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>吉村 篤利/歯科医師としての実務経験を有している。/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>木下 裕久/長崎大学病院精神科での勤務経験/保健医療専門職として、対象地域および集団の特性を把握し、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>小川 さやか/長崎大学保健センターでの勤務経験/公認心理師として実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>木下 郁夫/長崎県赤十字血液センター所長/長崎県赤十字血液センター所長の実務経験を活かして、本授業で取り上げる生活習慣病としての「がん」の要因には、B型およびC型肝炎ウイルスといった血液を介した感染があり、血液についての基本的知識およびそれと関連した長崎県内の輸血や献血の現状について、血液の専門家からの講義。 /</p> |
| 授業計画詳細 / Course Schedule  |   |
| 回(日時) / Time(date and time)   | 授業内容 / Contents   |
| 第1回 / 9月26日   | 感染症関連：総論  |
| 第2回 / 10月3日   | 感染症関連：感染症の歴史  |
| 第3回 / 10月17日  | 感染症関連：性感染症（青年期の性）   |
| 第4回 / 10月24日  | 感染症関連：細菌・ウイルス・真菌・寄生虫  |
| 第5回 / 10月31日  | 感染症関連：感染制御・予防・治療  |
| 第6回 / 11月7日   | ：青年期に健康を考える<br>：歯と歯ぐきの健康  |
| 第7回 / 11月14日  | ：心の健康（1）うつ病関連<br>：心の健康（2）ストレスマネジメント   |
| 第8回 / 11月21日  | ：生活習慣病<br>：血液   |

|   |   |  |              |
|---|---|--|--------------|
| 学期 / Semester   | 2022年度 / Academic Year 3クオ<br>ーター / Third Quarter   | 曜日・校時 / Day・Period   | 月 / Mon 4    |
| 開講期間 / Course duration  | 2022/09/26 ~ 2022/11/21   |  |              |
| 必修選択 / Required / Elective  | 必修, 選択 / required, elective   | 単位数(一般/編入/留学) / Credits<br>(General / Transfer / Overseas) | 1.0/1.0/1.0  |
| 時間割コード / Time schedule code   | 20220562001108  | 科目番号 / Course code   | 05620011     |
| 科目ナンバリングコード / Numbering code  | GEHS 11111_024  |  |              |
| 授業科目名 / Course title  | 健康科学(G1~G3・L1) / Health Science   |  |              |
| 編集担当教員 / Instructor in charge of the<br>course syllabus   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 森藤 香奈子 / Morifuji Kanako, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 中田 奈々   |  |              |
| 授業担当教員名(科目責任者)<br>/ Instructor in charge of the course  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu  |  |              |
| 授業担当教員名(オムニバス科目等)<br>/ Instructor(s)  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 森藤 香奈子 / Morifuji Kanako, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 中田 奈々   |  |              |
| 科目分類 / Course Category  | 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他   |  |              |
| 対象年次 / Intended year  | 1, 2, 3, 4  | 講義形態 / Course style  | 講義 / Lecture |
| 教室 / Class room   | 教養教育A棟21 / RoomA-21   |  |              |
| 対象学生(クラス等) / Intended year (class)  | G1 ~ G3・L1  |  |              |
| 担当教員メールアドレス / E-mail address  | masakazu-f328 nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)  |  |              |
| 担当教員研究室 / Office  | 保健センター  |  |              |
| 担当教員TEL / Tel   | 095-819-2213  |  |              |
| 担当教員オフィスアワー / Office hours  | 水曜日16時~17時  |  |              |
| 授業の概要及び位置づけ / Course overview   | 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。  |  |              |
| 授業到達目標 / Course goals   | 感染症に対する理解を深めるとともに,生涯に亘る健康の維持・増進のために,「健康とは何か」を考え,青年期から適切な生活習慣を確立することができる。  |  |              |
| 知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than<br>knowledge and skills acquired mainly through<br>the course (pick 1 to 3) | 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society  |  |              |
| 学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching<br>method to stimulate students' thinking  | A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 <br> / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over<br>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 <br> / Activities involving others to think from various perspectives<br>C. 技能修得のために実践する活動 <br> / Activities to practice for acquiring skills<br>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 <br> / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems<br>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 <br> / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above<br>F. 教員からの講義のみで構成される <br> / It consists only of lectures from teachers |  |              |
| 成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation  | 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは,10点満点で評価し,8回の合計が80点満点のうち6割(48点)以上を合格とする。   |  |              |
| 各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course<br>contents of each lesson  | 詳細は授業計画詳細を参照  |  |              |
| 事前・事後学習の内容 / Preparation & Review   | 講義で取り扱うテーマについて,中学校で学習したレベルでよいので,自身の興味ある範囲で予備知識を整理しておく。毎回授業後に課題(レポートもしくは小テスト)を提出することが復習となる。(4h)  |  |              |
| キーワード / Keywords  | 健康, 予防, 感染症, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病  |  |              |
| 教科書・教材・参考書 / Materials  | 教科書の指定はない。<br>プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。  |  |              |
| 受講要件(履修条件) / Prerequisites  |   |  |              |
| アクセシビリティ / Accessibility (for students<br>with disabilities)  | 長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。<br>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先<br>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948   |  |              |
| 備考 (URL) / Remarks (URL)  |   |  |              |

|   |  |
|---|--|
| 学生へのメッセージ/Message for students  | レポート（もしくは小テスト）の提出がなければ出席したと見なされないので、出席したら必ずレポート（もしくは小テスト）を提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。  |
| 実務経験のある教員による授業科目であるか<br>(Y/N)/Instructor(s) with practical experience   | Y  |
| 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course | <p>中道 聖子/長崎大学病院総合診療科での勤務経験、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山本 太郎/長崎大学熱帯医学研究所での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>森藤 香奈子/小児病棟での勤務経験、子育て支援センターでの発達・子育て相談事業、患者・家族会への参画/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>中田 奈々/内科医師（呼吸器科）、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>泉川 公一/長崎大学感染制御センター長、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>古林 正和/長崎大学病院内科での勤務経験、糖尿病診療/糖尿病診療での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>吉村 篤利/歯科医師としての実務経験を有している。/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>木下 裕久/長崎大学病院精神科での勤務経験/保健医療専門職として、対象地域および集団の特性を把握し、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>小川 さやか/長崎大学保健センターでの勤務経験/公認心理師として実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>木下 郁夫/長崎県赤十字血液センター所長/長崎県赤十字血液センター所長の実務経験を活かして、本授業で取り上げる生活習慣病としての「がん」の要因には、B型およびC型肝炎ウイルスといった血液を介した感染があり、血液についての基本的知識およびそれと関連した長崎県内の輸血や献血の現状について、血液の専門家からの講義。 /</p> |
| 授業計画詳細 / Course Schedule  |  |
| 回(日時) / Time(date and time)   | 授業内容 / Contents  |
| 第1回 / 9月26日   | 感染症関連：総論   |
| 第2回 / 10月3日   | 感染症関連：感染症の歴史   |
| 第3回 / 10月17日  | 感染症関連：性感染症（青年期の性）  |
| 第4回 / 10月24日  | 感染症関連：細菌・ウイルス・真菌・寄生虫   |
| 第5回 / 10月31日  | 感染症関連：感染制御・予防・治療   |
| 第6回 / 11月7日   | ：青年期に健康を考える<br>：歯と歯ぐきの健康   |
| 第7回 / 11月14日  | ：心の健康（1）うつ病関連<br>：心の健康（2）ストレスマネジメント  |
| 第8回 / 11月21日  | ：生活習慣病<br>：血液  |



|   |   |  |              |
|---|---|--|--------------|
| 学期 / Semester   | 2022年度 / Academic Year 3クオ<br>ーター / Third Quarter   | 曜日・校時 / Day・Period   | 火 / Tue 3    |
| 開講期間 / Course duration  | 2022/09/26 ~ 2022/11/22   |  |              |
| 必修選択 / Required / Elective  | 必修, 選択 / required, elective   | 単位数(一般/編入/留学) / Credits<br>(General / Transfer / Overseas) | 1.0/1.0/1.0  |
| 時間割コード / Time schedule code   | 20220562001109  | 科目番号 / Course code   | 05620011     |
| 科目ナンバリングコード / Numbering code  | GEHS 11111_024  |  |              |
| 授業科目名 / Course title  | 健康科学(L2~L4) / Health Science  |  |              |
| 編集担当教員 / Instructor in charge of the<br>course syllabus   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi,<br>木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 松裏 貴史<br>/ Matsura Takashi, 中田 奈々, 江藤 宏美 / Eto Hiromi  |  |              |
| 授業担当教員名(科目責任者)<br>/ Instructor in charge of the course  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu  |  |              |
| 授業担当教員名(オムニバス科目等)<br>/ Instructor(s)  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi,<br>木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 松裏 貴史<br>/ Matsura Takashi, 中田 奈々, 江藤 宏美 / Eto Hiromi  |  |              |
| 科目分類 / Course Category  | 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他   |  |              |
| 対象年次 / Intended year  | 1, 2, 3, 4  | 講義形態 / Course style  | 講義 / Lecture |
| 教室 / Class room   | 教養教育A棟21 / RoomA-21   |  |              |
| 対象学生(クラス等) / Intended year (class)  | L2~L4   |  |              |
| 担当教員メールアドレス / E-mail address  | masakazu-f328 nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)  |  |              |
| 担当教員研究室 / Office  | 保健センター  |  |              |
| 担当教員TEL / Tel   | 095-819-2213  |  |              |
| 担当教員オフィスアワー / Office hours  | 水曜日16時~17時  |  |              |
| 授業の概要及び位置づけ / Course overview   | 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。  |  |              |
| 授業到達目標 / Course goals   | 感染症に対する理解を深めるとともに,生涯に亘る健康の維持・増進のために,「健康とは何か」を<br>考え,青年期から適切な生活習慣を確立することができる。  |  |              |
| 知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲<br>しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than<br>knowledge and skills acquired mainly through<br>the course (pick 1 to 3) | 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解<br>/ Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to<br>exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society  |  |              |
| 学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching<br>method to stimulate students' thinking  | A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 <br> / Activities to check the<br>degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over<br>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 <br> / Activities involving others to think from<br>various perspectives<br>C. 技能修得のために実践する活動 <br> / Activities to practice for acquiring skills<br>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 <br> / Activities that comprehensively<br>utilize knowledge to solve problems<br>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 <br> / Teaching methods to stimulate<br>students' thinking other than the above<br>F. 教員からの講義のみで構成される <br> / It consists only of lectures from teachers |  |              |
| 成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation  | 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは<br>,10点満点で評価し,8回の合計が80点満点のうち6割(48点)以上を合格とする。   |  |              |
| 各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course<br>contents of each lesson  | 詳細は授業計画詳細を参照  |  |              |
| 事前・事後学習の内容 / Preparation & Review   | 講義で取り扱うテーマについて,中学校で学習したレベルでよいので,自身の興味ある範囲で予備<br>知識を整理しておく。毎回授業後に課題(レポートもしくは小テスト)を提出することが復習とな<br>る。(4h)  |  |              |
| キーワード / Keywords  | 健康, 予防, 感染症, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病  |  |              |
| 教科書・教材・参考書 / Materials  | 教科書の指定はない。<br>プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健<br>康診断結果等を使用する。  |  |              |
| 受講要件(履修条件) / Prerequisites  |   |  |              |
| アクセシビリティ / Accessibility (for students<br>with disabilities)  | 長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的<br>障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ<br>いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい<br>。<br>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先<br>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948   |  |              |
| 備考 (URL) / Remarks (URL)  |   |  |              |

|   |   |
|---|---|
| 学生へのメッセージ/Message for students  | レポート（もしくは小テスト）の提出がなければ出席したと見なされないで、出席したら必ずレポート（もしくは小テスト）を提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。  |
| 実務経験のある教員による授業科目であるか<br>(Y/N)/Instructor(s) with practical experience   | Y   |
| 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course | <p>中道 聖子/長崎大学病院総合診療科での勤務経験、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山本 太郎/長崎大学熱帯医学研究所での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>江藤 宏美/看護師としての実務経験を有している。 /実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>中田 奈々/内科医師（呼吸器科）、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>泉川 公一/長崎大学感染制御センター長、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>古林 正和/長崎大学病院内科での勤務経験、糖尿病診療/糖尿病診療での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>松裏 貴史/歯科保存治療室での勤務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>木下 裕久/長崎大学病院精神科での勤務経験/保健医療専門職として、対象地域および集団の特性を把握し、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>小川 さやか/長崎大学保健センターでの勤務経験/公認心理師として実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>木下 郁夫/長崎県赤十字血液センター所長/長崎県赤十字血液センター所長の実務経験を活かして、本授業で取り上げる生活習慣病としての「がん」の要因には、B型およびC型肝炎ウイルスといった血液を介した感染があり、血液についての基本的知識およびそれと関連した長崎県内の輸血や献血の現状について、血液の専門家からの講義。 /</p> |
| 授業計画詳細 / Course Schedule  |   |
| 回(日時) / Time(date and time)   | 授業内容 / Contents   |
| 第1回 / 9月27日   | 感染症関連：総論  |
| 第2回 / 10月4日   | 感染症関連：感染症の歴史  |
| 第3回 / 10月11日  | 感染症関連：性感染症（青年期の性）   |
| 第4回 / 10月18日  | 感染症関連：細菌・ウイルス・真菌・寄生虫  |
| 第5回 / 10月25日  | 感染症関連：感染制御・予防・治療  |
| 第6回 / 11月1日   | ：青年期に健康を考える<br>：歯と歯ぐきの健康  |
| 第7回 / 11月8日   | ：心の健康（1）うつ病関連<br>：心の健康（2）ストレスマネジメント   |
| 第8回 / 11月22日  | ：生活習慣病<br>：血液   |

|   |   |  |              |
|---|---|--|--------------|
| 学期 / Semester   | 2022年度 / Academic Year 3クオ<br>ーター / Third Quarter   | 曜日・校時 / Day・Period   | 火 / Tue 4    |
| 開講期間 / Course duration  | 2022/09/26 ~ 2022/11/22   |  |              |
| 必修選択 / Required / Elective  | 必修, 選択 / required, elective   | 単位数(一般/編入/留学) / Credits<br>(General / Transfer / Overseas) | 1.0/1.0/1.0  |
| 時間割コード / Time schedule code   | 20220562001110  | 科目番号 / Course code   | 05620011     |
| 科目ナンバリングコード / Numbering code  | GEHS 11111_024  |  |              |
| 授業科目名 / Course title  | 健康科学(F1~F3) / Health Science  |  |              |
| 編集担当教員 / Instructor in charge of the<br>course syllabus   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi,<br>木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 松裏 貴史<br>/ Matura Takashi, 宮崎 あすか, 中田 奈々   |  |              |
| 授業担当教員名(科目責任者)<br>/ Instructor in charge of the course  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu  |  |              |
| 授業担当教員名(オムニバス科目等)<br>/ Instructor(s)  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi,<br>木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 松裏 貴史<br>/ Matura Takashi, 宮崎 あすか, 中田 奈々   |  |              |
| 科目分類 / Course Category  | 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他   |  |              |
| 対象年次 / Intended year  | 1, 2, 3, 4  | 講義形態 / Course style  | 講義 / Lecture |
| 教室 / Class room   | 教養教育A棟21 / RoomA-21   |  |              |
| 対象学生(クラス等) / Intended year (class)  | F1~F3   |  |              |
| 担当教員メールアドレス/E-mail address  | masakazu-f328 nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)  |  |              |
| 担当教員研究室/Office  | 保健センター  |  |              |
| 担当教員TEL/Tel   | 095-819-2213  |  |              |
| 担当教員オフィスアワー/Office hours  | 水曜日16時~17時  |  |              |
| 授業の概要及び位置づけ/Course overview   | 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。  |  |              |
| 授業到達目標/Course goals   | 感染症に対する理解を深めるとともに,生涯に亘る健康の維持・増進のために,「健康とは何か」を<br>考え,青年期から適切な生活習慣を確立することができる。  |  |              |
| 知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲<br>しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than<br>knowledge and skills acquired mainly through<br>the course (pick 1 to 3) | 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解<br>/ Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to<br>exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society  |  |              |
| 学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching<br>method to stimulate students' thinking  | A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 <br> Activities to check the<br>degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over<br>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 <br> Activities involving others to think from<br>various perspectives<br>C. 技能修得のために実践する活動 <br> Activities to practice for acquiring skills<br>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 <br> Activities that comprehensively<br>utilize knowledge to solve problems<br>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 <br> Teaching methods to stimulate<br>students' thinking other than the above<br>F. 教員からの講義のみで構成される <br> It consists only of lectures from teachers |  |              |
| 成績評価の方法・基準等/Method of evaluation  | 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは<br>,10点満点で評価し,8回の合計が80点満点のうち6割(48点)以上を合格とする。   |  |              |
| 各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course<br>contents of each lesson  | 詳細は授業計画詳細を参照  |  |              |
| 事前、事後学習の内容/Preparation & Review   | 講義で取り扱うテーマについて、中学校で学習したレベルでよいので、自身の興味ある範囲で予備<br>知識を整理しておく。毎回授業後に課題(レポートもしくは小テスト)を提出することが復習とな<br>る。(4h)  |  |              |
| キーワード/Keywords  | 健康, 予防, 感染症, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病  |  |              |
| 教科書・教材・参考書/Materials  | 教科書の指定はない。<br>プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健<br>康診断結果等を使用する。  |  |              |
| 受講要件(履修条件)/Prerequisites  |   |  |              |
| アクセシビリティ/Accessibility (for students<br>with disabilities)  | 長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的<br>障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ<br>いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい<br>。<br>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先<br>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948   |  |              |
| 備考(URL)/Remarks (URL)   |   |  |              |

|   |  |
|---|--|
| 学生へのメッセージ/Message for students  | レポート（もしくは小テスト）の提出がなければ出席したと見なされないで、出席したら必ずレポート（もしくは小テスト）を提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。   |
| 実務経験のある教員による授業科目であるか<br>(Y/N)/Instructor(s) with practical experience   | Y  |
| 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course | <p>中道 聖子/長崎大学病院総合診療科での勤務経験、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山本 太郎/長崎大学熱帯医学研究所での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>永橋 美幸/長崎大学病院産婦人科および小児科での勤務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>中田 奈々/内科医師（呼吸器科）、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>泉川 公一/長崎大学感染制御センター長、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>古林 正和/長崎大学病院内科での勤務経験、糖尿病診療/糖尿病診療での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>松裏 貴史/歯科保存治療室での勤務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>木下 裕久/長崎大学病院精神科での勤務経験/保健医療専門職として、対象地域および集団の特性を把握し、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>小川 さやか/長崎大学保健センターでの勤務経験/公認心理師として実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>木下 郁夫/長崎県赤十字血液センター所長/長崎県赤十字血液センター所長の実務経験を活かして、本授業で取り上げる生活習慣病としての「がん」の要因には、B型およびC型肝炎ウイルスといった血液を介した感染があり、血液についての基本的知識およびそれと関連した長崎県内の輸血や献血の現状について、血液の専門家からの講義。 /</p> |
| 授業計画詳細 / Course Schedule  |  |
| 回(日時) / Time(date and time)   | 授業内容 / Contents  |
| 第1回 / 9月27日   | 感染症関連：総論   |
| 第2回 / 10月4日   | 感染症関連：感染症の歴史   |
| 第3回 / 10月11日  | 感染症関連：性感染症（青年期の性）  |
| 第4回 / 10月18日  | 感染症関連：細菌・ウイルス・真菌・寄生虫   |
| 第5回 / 10月25日  | 感染症関連：感染制御・予防・治療   |
| 第6回 / 11月1日   | ：青年期に健康を考える<br>：歯と歯ぐきの健康   |
| 第7回 / 11月8日   | ：心の健康（1）うつ病関連<br>：心の健康（2）ストレスマネジメント  |
| 第8回 / 11月22日  | ：生活習慣病<br>：血液  |

|   |   |  |              |
|---|---|--|--------------|
| 学期 / Semester   | 2022年度 / Academic Year 3クオ<br>ーター / Third Quarter   | 曜日・校時 / Day・Period   | 水 / Wed 2    |
| 開講期間 / Course duration  | 2022/09/26 ~ 2022/11/16   |  |              |
| 必修選択 / Required / Elective  | 必修, 選択 / required, elective   | 単位数(一般/編入/留学) / Credits<br>(General / Transfer / Overseas) | 1.0/1.0/1.0  |
| 時間割コード / Time schedule code   | 20220562001111  | 科目番号 / Course code   | 05620011     |
| 科目ナンバリングコード / Numbering code  | GEHS 11111_024  |  |              |
| 授業科目名 / Course title  | 健康科学(J1~J3) / Health Science  |  |              |
| 編集担当教員 / Instructor in charge of the<br>course syllabus   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 永橋 美幸 / Nagahashi Miyuki, 山本 太郎 / Yamamoto Taro,<br>泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi<br>Seiko, 小川 さやか, 山下 恭徳 / Yamashita Yasunori, 中田 奈々   |  |              |
| 授業担当教員名(科目責任者)<br>/ Instructor in charge of the course  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu  |  |              |
| 授業担当教員名(オムニバス科目等)<br>/ Instructor(s)  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 永橋 美幸 / Nagahashi Miyuki, 山本 太郎 / Yamamoto Taro,<br>泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi<br>Seiko, 小川 さやか, 山下 恭徳 / Yamashita Yasunori, 中田 奈々   |  |              |
| 科目分類 / Course Category  | 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他   |  |              |
| 対象年次 / Intended year  | 1, 2, 3, 4  | 講義形態 / Course style  | 講義 / Lecture |
| 教室 / Class room   | 教養教育A棟21 / RoomA-21   |  |              |
| 対象学生(クラス等) / Intended year (class)  | J1 ~ J3   |  |              |
| 担当教員メールアドレス / E-mail address  | masakazu-f328 nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)  |  |              |
| 担当教員研究室 / Office  | 保健センター  |  |              |
| 担当教員TEL / Tel   | 095-819-2213  |  |              |
| 担当教員オフィスアワー / Office hours  | 水曜日16時 ~ 17時  |  |              |
| 授業の概要及び位置づけ / Course overview   | 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。  |  |              |
| 授業到達目標 / Course goals   | 感染症に対する理解を深めるとともに,生涯に亘る健康の維持・増進のために,「健康とは何か」を<br>考え,青年期から適切な生活習慣を確立することができる。  |  |              |
| 知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲<br>しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than<br>knowledge and skills acquired mainly through<br>the course (pick 1 to 3) | 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解<br>/ Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to<br>exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society  |  |              |
| 学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching<br>method to stimulate students' thinking  | A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 <br> / Activities to check the<br>degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over<br>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 <br> / Activities involving others to think from<br>various perspectives<br>C. 技能修得のために実践する活動 <br> / Activities to practice for acquiring skills<br>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 <br> / Activities that comprehensively<br>utilize knowledge to solve problems<br>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 <br> / Teaching methods to stimulate<br>students' thinking other than the above<br>F. 教員からの講義のみで構成される <br> / It consists only of lectures from teachers |  |              |
| 成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation  | 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは<br>,10点満点で評価し,8回の合計が80点満点のうち6割(48点)以上を合格とする。   |  |              |
| 各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course<br>contents of each lesson  | 詳細は授業計画詳細を参照  |  |              |
| 事前・事後学習の内容 / Preparation & Review   | 講義で取り扱うテーマについて,中学校で学習したレベルでよいので,自身の興味ある範囲で予備<br>知識を整理しておく。毎回授業後に課題(レポートもしくは小テスト)を提出することが復習とな<br>る。(4h)  |  |              |
| キーワード / Keywords  | 健康, 予防, 感染症, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病  |  |              |
| 教科書・教材・参考書 / Materials  | 教科書の指定はない。<br>プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健<br>康診断結果等を使用する。  |  |              |
| 受講要件(履修条件) / Prerequisites  |   |  |              |
| アクセシビリティ / Accessibility (for students<br>with disabilities)  | 長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的<br>障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ<br>いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい<br>。<br>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先<br>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948   |  |              |
| 備考 (URL) / Remarks (URL)  |   |  |              |

|   |  |
|---|--|
| 学生へのメッセージ/Message for students  | レポート（もしくは小テスト）の提出がなければ出席したと見なされないで、出席したら必ずレポート（もしくは小テスト）を提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。   |
| 実務経験のある教員による授業科目であるか<br>(Y/N)/Instructor(s) with practical experience   | Y  |
| 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course | <p>中道 聖子/長崎大学病院総合診療科での勤務経験、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山本 太郎/長崎大学熱帯医学研究所での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>永橋 美幸/長崎大学病院産婦人科および小児科での勤務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>中田 奈々/内科医師（呼吸器科）、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>泉川 公一/長崎大学感染制御センター長、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>古林 正和/長崎大学病院内科での勤務経験、糖尿病診療/糖尿病診療での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山下 恭徳/歯科保存治療室での勤務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>木下 裕久/長崎大学病院精神科での勤務経験/保健医療専門職として、対象地域および集団の特性を把握し、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>小川 さやか/長崎大学保健センターでの勤務経験/公認心理師として実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>木下 郁夫/長崎県赤十字血液センター所長/長崎県赤十字血液センター所長の実務経験を活かして、本授業で取り上げる生活習慣病としての「がん」の要因には、B型およびC型肝炎ウイルスといった血液を介した感染があり、血液についての基本的知識およびそれと関連した長崎県内の輸血や献血の現状について、血液の専門家からの講義。 /</p> |
| 授業計画詳細 / Course Schedule  |  |
| 回(日時) / Time(date and time)   | 授業内容 / Contents  |
| 第1回 / 9月28日   | 感染症関連：総論   |
| 第2回 / 10月5日   | 感染症関連：感染症の歴史   |
| 第3回 / 10月12日  | 感染症関連：性感染症（青年期の性）  |
| 第4回 / 10月19日  | 感染症関連：細菌・ウイルス・真菌・寄生虫   |
| 第5回 / 10月26日  | 感染症関連：感染制御・予防・治療   |
| 第6回 / 11月2日   | ：青年期に健康を考える<br>：歯と歯ぐきの健康   |
| 第7回 / 11月9日   | ：心の健康（1）うつ病関連<br>：心の健康（2）ストレスマネジメント  |
| 第8回 / 11月16日  | ：生活習慣病<br>：血液  |

|   |   |  |              |
|---|---|--|--------------|
| 学期 / Semester   | 2022年度 / Academic Year 3クオ<br>ーター / Third Quarter   | 曜日・校時 / Day・Period   | 木 / Thu 3    |
| 開講期間 / Course duration  | 2022/09/26 ~ 2022/11/24   |  |              |
| 必修選択 / Required / Elective  | 必修, 選択 / required, elective   | 単位数(一般/編入/留学) / Credits<br>(General / Transfer / Overseas) | 1.0/1.0/1.0  |
| 時間割コード / Time schedule code   | 20220562001112  | 科目番号 / Course code   | 05620011     |
| 科目ナンバリングコード / Numbering code  | GEHS 11111_024  |  |              |
| 授業科目名 / Course title  | 健康科学(T4~T6) / Health Science  |  |              |
| 編集担当教員 / Instructor in charge of the<br>course syllabus   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 永橋 美幸 / Nagahashi Miyuki, 山本 太郎 / Yamamoto Taro,<br>泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi<br>Seiko, 小川 さやか, 前 めぐみ / Mae Megumi, 中田 奈々   |  |              |
| 授業担当教員名(科目責任者)<br>/ Instructor in charge of the course  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu  |  |              |
| 授業担当教員名(オムニバス科目等)<br>/ Instructor(s)  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 永橋 美幸 / Nagahashi Miyuki, 山本 太郎 / Yamamoto Taro,<br>泉川 公一 / Izumikawa Koichi, 木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi<br>Seiko, 小川 さやか, 前 めぐみ / Mae Megumi, 中田 奈々   |  |              |
| 科目分類 / Course Category  | 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他   |  |              |
| 対象年次 / Intended year  | 1, 2, 3, 4  | 講義形態 / Course style  | 講義 / Lecture |
| 教室 / Class room   | 教養教育A棟21 / RoomA-21   |  |              |
| 対象学生(クラス等) / Intended year (class)  | T4 ~ T6   |  |              |
| 担当教員メールアドレス / E-mail address  | masakazu-f328 nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)  |  |              |
| 担当教員研究室 / Office  | 保健センター  |  |              |
| 担当教員TEL / Tel   | 095-819-2213  |  |              |
| 担当教員オフィスアワー / Office hours  | 水曜日16時 ~ 17時  |  |              |
| 授業の概要及び位置づけ / Course overview   | 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。  |  |              |
| 授業到達目標 / Course goals   | 感染症に対する理解を深めるとともに,生涯に亘る健康の維持・増進のために,「健康とは何か」を<br>考え,青年期から適切な生活習慣を確立することができる。  |  |              |
| 知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲<br>しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than<br>knowledge and skills acquired mainly through<br>the course (pick 1 to 3) | 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解<br>/ Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to<br>exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society  |  |              |
| 学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching<br>method to stimulate students' thinking  | A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 <br> / Activities to check the<br>degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over<br>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 <br> / Activities involving others to think from<br>various perspectives<br>C. 技能修得のために実践する活動 <br> / Activities to practice for acquiring skills<br>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 <br> / Activities that comprehensively<br>utilize knowledge to solve problems<br>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 <br> / Teaching methods to stimulate<br>students' thinking other than the above<br>F. 教員からの講義のみで構成される <br> / It consists only of lectures from teachers |  |              |
| 成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation  | 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは<br>,10点満点で評価し,8回の合計が80点満点のうち6割(48点)以上を合格とする。   |  |              |
| 各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course<br>contents of each lesson  | 詳細は授業計画詳細を参照  |  |              |
| 事前・事後学習の内容 / Preparation & Review   | 講義で取り扱うテーマについて,中学校で学習したレベルでよいので,自身の興味ある範囲で予備<br>知識を整理しておく。毎回授業後に課題(レポートもしくは小テスト)を提出することが復習とな<br>る。(4h)  |  |              |
| キーワード / Keywords  | 健康, 予防, 感染症, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病  |  |              |
| 教科書・教材・参考書 / Materials  | 教科書の指定はない。<br>プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健<br>康診断結果等を使用する。  |  |              |
| 受講要件(履修条件) / Prerequisites  |   |  |              |
| アクセシビリティ / Accessibility (for students<br>with disabilities)  | 長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的<br>障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ<br>いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい<br>。<br>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先<br>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948   |  |              |
| 備考 (URL) / Remarks (URL)  |   |  |              |

|   |   |
|---|---|
| 学生へのメッセージ/Message for students  | レポート（もしくは小テスト）の提出がなければ出席したと見なされないで、出席したら必ずレポート（もしくは小テスト）を提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。  |
| 実務経験のある教員による授業科目であるか<br>(Y/N)/Instructor(s) with practical experience   | Y   |
| 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course | <p>中道 聖子/長崎大学病院総合診療科での勤務経験、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山本 太郎/長崎大学熱帯医学研究所での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>宮崎 あすか/小児病棟での勤務経験、子育て支援センターでの発達・子育て相談事業/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>中田 奈々/内科医師（呼吸器科）、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>泉川 公一/長崎大学感染制御センター長、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>古林 正和/長崎大学病院内科での勤務経験、糖尿病診療/糖尿病診療での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>前 めぐみ/歯科保存治療室での勤務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>木下 裕久/長崎大学病院精神科での勤務経験/保健医療専門職として、対象地域および集団の特性を把握し、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>小川 さやか/長崎大学保健センターでの勤務経験/公認心理師として実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>木下 郁夫/長崎県赤十字血液センター所長/長崎県赤十字血液センター所長の実務経験を活かして、本授業で取り上げる生活習慣病としての「がん」の要因には、B型およびC型肝炎ウイルスといった血液を介した感染があり、血液についての基本的知識およびそれと関連した長崎県内の輸血や献血の現状について、血液の専門家からの講義。 /</p> |
| 授業計画詳細 / Course Schedule  |   |
| 回(日時) / Time(date and time)   | 授業内容 / Contents   |
| 第1回 / 9月29日   | 感染症関連：総論  |
| 第2回 / 10月6日   | 感染症関連：感染症の歴史  |
| 第3回 / 10月13日  | 感染症関連：性感染症（青年期の性）   |
| 第4回 / 10月20日  | 感染症関連：細菌・ウイルス・真菌・寄生虫  |
| 第5回 / 10月27日  | 感染症関連：感染制御・予防・治療  |
| 第6回 / 11月10日  | ：青年期に健康を考える<br>：歯と歯ぐきの健康  |
| 第7回 / 11月17日  | ：心の健康（1）うつ病関連<br>：心の健康（2）ストレスマネジメント   |
| 第8回 / 11月24日  | ：生活習慣病<br>：血液   |



|   |   |  |              |
|---|---|--|--------------|
| 学期 / Semester   | 2022年度 / Academic Year 3クオ<br>ーター / Third Quarter   | 曜日・校時 / Day・Period   | 木 / Thu 4    |
| 開講期間 / Course duration  | 2022/09/26 ~ 2022/11/24   |  |              |
| 必修選択 / Required / Elective  | 必修, 選択 / required, elective   | 単位数(一般/編入/留学) / Credits<br>(General / Transfer / Overseas) | 1.0/1.0/1.0  |
| 時間割コード / Time schedule code   | 20220562001113  | 科目番号 / Course code   | 05620011     |
| 科目ナンバリングコード / Numbering code  | GEHS 11111_024  |  |              |
| 授業科目名 / Course title  | 健康科学(M4~M6・D1・D2) / Health Science  |  |              |
| 編集担当教員 / Instructor in charge of the<br>course syllabus   | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi,<br>木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 宮崎 あすか,<br>前 めぐみ / Mae Megumi, 中田 奈々   |  |              |
| 授業担当教員名(科目責任者)<br>/ Instructor in charge of the course  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu  |  |              |
| 授業担当教員名(オムニバス科目等)<br>/ Instructor(s)  | 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 山本 太郎 / Yamamoto Taro, 泉川 公一 / Izumikawa Koichi,<br>木下 裕久 / Kinoshita Hirohisa, 中道 聖子 / Nakamichi Seiko, 小川 さやか, 宮崎 あすか,<br>前 めぐみ / Mae Megumi, 中田 奈々   |  |              |
| 科目分類 / Course Category  | 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他   |  |              |
| 対象年次 / Intended year  | 1, 2, 3, 4  | 講義形態 / Course style  | 講義 / Lecture |
| 教室 / Class room   | 教養教育A棟21 / RoomA-21   |  |              |
| 対象学生(クラス等) / Intended year (class)  | M4~M6・D1・D2   |  |              |
| 担当教員メールアドレス/E-mail address  | masakazu-f328 nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)  |  |              |
| 担当教員研究室/Office  | 保健センター  |  |              |
| 担当教員TEL/Tel   | 095-819-2213  |  |              |
| 担当教員オフィスアワー/Office hours  | 水曜日16時~17時  |  |              |
| 授業の概要及び位置づけ/Course overview   | 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。  |  |              |
| 授業到達目標/Course goals   | 感染症に対する理解を深めるとともに,生涯に亘る健康の維持・増進のために,「健康とは何か」を<br>考え,青年期から適切な生活習慣を確立することができる。  |  |              |
| 知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲<br>しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than<br>knowledge and skills acquired mainly through<br>the course (pick 1 to 3) | 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解<br>/ Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to<br>exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society  |  |              |
| 学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching<br>method to stimulate students' thinking  | A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 <br> / Activities to check the<br>degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over<br>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 <br> / Activities involving others to think from<br>various perspectives<br>C. 技能修得のために実践する活動 <br> / Activities to practice for acquiring skills<br>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 <br> / Activities that comprehensively<br>utilize knowledge to solve problems<br>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 <br> / Teaching methods to stimulate<br>students' thinking other than the above<br>F. 教員からの講義のみで構成される <br> / It consists only of lectures from teachers |  |              |
| 成績評価の方法・基準等/Method of evaluation  | 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは<br>,10点満点で評価し,8回の合計が80点満点のうち6割(48点)以上を合格とする。   |  |              |
| 各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course<br>contents of each lesson  | 詳細は授業計画詳細を参照  |  |              |
| 事前、事後学習の内容/Preparation & Review   | 講義で取り扱うテーマについて、中学校で学習したレベルでよいので、自身の興味ある範囲で予備<br>知識を整理しておく。毎回授業後に課題(レポートもしくは小テスト)を提出することが復習とな<br>る。(4h)  |  |              |
| キーワード/Keywords  | 健康, 予防, 感染症, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病  |  |              |
| 教科書・教材・参考書/Materials  | 教科書の指定はない。<br>プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健<br>康診断結果等を使用する。  |  |              |
| 受講要件(履修条件)/Prerequisites  |   |  |              |
| アクセシビリティ/Accessibility (for students<br>with disabilities)  | 長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的<br>障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ<br>いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい<br>。<br>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先<br>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948   |  |              |
| 備考(URL)/Remarks (URL)   |   |  |              |

|   |   |
|---|---|
| 学生へのメッセージ/Message for students  | レポート（もしくは小テスト）の提出がなければ出席したと見なされないで、出席したら必ずレポート（もしくは小テスト）を提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。  |
| 実務経験のある教員による授業科目であるか<br>(Y/N)/Instructor(s) with practical experience   | Y   |
| 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course | <p>中道 聖子/長崎大学病院総合診療科での勤務経験、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>山本 太郎/長崎大学熱帯医学研究所での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>宮崎 あすか/小児病棟での勤務経験、子育て支援センターでの発達・子育て相談事業/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>中田 奈々/内科医師（呼吸器科）、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>泉川 公一/長崎大学感染制御センター長、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>古林 正和/長崎大学病院内科での勤務経験、糖尿病診療/糖尿病診療での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>前 めぐみ/歯科保存治療室での勤務経験/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能について概説する。 /</p> <p>木下 裕久/長崎大学病院精神科での勤務経験/保健医療専門職として、対象地域および集団の特性を把握し、実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>小川 さやか/長崎大学保健センターでの勤務経験/公認心理師として実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。 /</p> <p>木下 郁夫/長崎県赤十字血液センター所長/長崎県赤十字血液センター所長の実務経験を活かして、本授業で取り上げる生活習慣病としての「がん」の要因には、B型およびC型肝炎ウイルスといった血液を介した感染があり、血液についての基本的知識およびそれと関連した長崎県内の輸血や献血の現状について、血液の専門家からの講義。 /</p> |
| 授業計画詳細 / Course Schedule  |   |
| 回(日時) / Time(date and time)   | 授業内容 / Contents   |
| 第1回 / 9月29日   | 感染症関連：総論  |
| 第2回 / 10月6日   | 感染症関連：感染症の歴史  |
| 第3回 / 10月13日  | 感染症関連：性感染症（青年期の性）   |
| 第4回 / 10月20日  | 感染症関連：細菌・ウイルス・真菌・寄生虫  |
| 第5回 / 10月27日  | 感染症関連：感染制御・予防・治療  |
| 第6回 / 11月10日  | ：青年期に健康を考える<br>：歯と歯ぐきの健康  |
| 第7回 / 11月17日  | ：心の健康（1）うつ病関連<br>：心の健康（2）ストレスマネジメント   |
| 第8回 / 11月24日  | ：生活習慣病<br>：血液   |